

テーマ

ふるさと隠岐（大久地区）再発見

事業実施地区（中学校区名）	隠岐の島町立西郷中校
事業実施公民館等名 （中学校区内にある全ての公民館等）	隠岐の島町中央公民館

テーマの背景

隠岐の自然豊かな環境で生活していながらも、子どもたちは自然に触れることや地域の方々との交流の機会が不足している現状がある。そこで、大久地区までの長い距離を歩くことで、苦しいことに耐え、やり遂げる充実感を味わい、また、大久地区の方々との交流することで、ふるさとを愛する心情を育てる目的で行う。

実際の取組

②学校の学びをさらに深める場の設定

事業名：徒歩旅行

<取組の概要>

自然豊かな環境の中長距離を歩くことで、苦しみを乗り越え、友達と助け合いながら克服し、同時にジオ学習を通じてふるさとの再発見につなげる。

期日：平成30年10月11日～12日

対象：西郷小学校5年生、ジオパークツアーデスク

内容：「徒歩旅行」、「ジオパーク学習」

<成果と課題>

初日は途中から悪天候となり、やむなくバス移動となったが、全員助け合いながら棄権者もなく完歩となった。また、4か所のポイントでジオパーク学習を行い、知識を深めるとともに、ふるさとの歴史・自然の学習が行えた。課題としては、途中から雨が降ることが分かっていたので、早めの対応（バスを呼ぶ時間が遅れた）が必要だと考える。

④ふるさとの魅力や価値に気づき、理解を深める学びの場を設定

事業名：大久地区との交流活動

<取組の概要>

地区住民の方々が講師となり、クロリティー、ミニ運動会を楽しみながら行った。また、地区住民の方々に対し、お礼の意味を込めて学校で練習した出し物を披露した。お返しとして地域の方々の歓迎の出し物もあり、とても良い交流の場となった。翌日、地域住民が講師となり大久地区探索を行い、地区の歴史・自然に触れることができた。

期日：平成30年10月11日～12日

対象：西郷小学校5年生、地域住民

内容：「クロリティー」、「ミニ運動会」、「出し物披露」

<成果と課題>

毎年、地区住民の方々は、子どもたちにクロリティーを教えることを楽しみにしており、楽しく、有意義に交流ができた。課題としては、内容が盛りだくさんとなり、本来重視すべき徒歩の部分がぼやけるように感じるので、反省会を通して学校側に伝える考えである。

まとめ

テーマに迫るためのポイント

早い段階で学校・地域・公民館が事業に向けて打合わせを行い、それぞれの立場で意見を出し合いながらプログラムを実施できたことが良かった。今後も、より一層連携を深め、公民館は“つなぐ”ことが重要であることを念頭に置き、事業に取り組むことが必要と考える。

今後の展望

気象条件で事業の内容が変更されることがあるため、様々な対応ができるようにしていかなければならない。重要なポイントは何かを見据え学校・地域・公民館が協議し、より良い意味のある事業が行えるよう心がける。